

予算案衆院通過

藤野氏が反対討論

一般会計総額102兆6

580億円に達する過去最

大規模の2020年度予算

案が28日の衆院本会議で採

決され、自民党、公明党の賛成で可決されました。日本共産党、立憲民主党や国

民民主党などの共同会派は反対しました。↓関連④面

日本共産党の藤野保史議員が反対討論に立ちまし

た。藤野氏は、安倍晋三首相が全国の小中高などに来週から休校を要請すると発表したことについて「全国一律で休校する合理的な根拠は示されていない」と指摘。新型コロナウイルス感染症が拡大し、対策が緊急課題となっているにもかかわらず、同予算案には新型コロナウイルス対策費が1円も計上

されていないことを批判しました。